

令和元年度

第1回 帯広市地域公共交通活性化協議会 次第

日 時：令和元年6月13日（木）9時30分～

場 所：帯広市役所10階 第6会議室

1 開 会

2 議 事

報告事項

- (1) 平成30年度事業報告について
- (2) 平成30年度決算報告について
- (3) 平成30年度監査報告について
- (4) 平成30年度帯広市地域公共交通網形成計画に係る事業実施状況について

協議事項

- (1) 令和元年度事業計画（案）について
- (2) 令和元年度収支予算（案）について
- (3) 令和元年度帯広市地域公共交通網形成計画に係る事業実施内容（案）について

3 閉 会

※ 配付資料

- 資料1 委員名簿
- 資料2 平成30年度事業報告
- 資料3 平成30年度収支決算書
- 資料4 会計監査報告書
- 資料5 平成30年度帯広市地域公共交通網形成計画に係る事業の実施状況
- 資料6 帯広市地域公共交通網形成計画 評価指標達成状況
- 資料7 帯広市地域公共交通網形成計画 事業スケジュール・進捗状況一覧表
- 資料8 令和元年度事業計画（案）
- 資料9 令和元年度収支予算書（案）
- 資料10 令和元年度帯広市地域公共交通網形成計画に係る事業の実施内容（案）

令和元年度 帯広市地域公共交通活性化協議会 出席者名簿

所 属	職 名	氏 名
十勝バス株式会社 (兼 十勝地区バス協会)	乗合課長 (事務局)	若森 克芳
北海道拓殖バス株式会社	業務部長	小森 明仁
毎日交通株式会社	専務取締役	千葉 和也
大正交通有限会社	専務取締役	道見 誠一
北海道地方交通運輸産業労働組合協議会 十勝地区交通運輸産業労働組合協議会	議長	久保 真司
十勝地区ハイヤー協会	常務理事	塚本 俊二
帯広市町内会連合会	副会長	齊藤 雅俊
北海道運輸局 帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	笹治 忍
北海道十勝総合振興局 地域政策課	課長	千葉 敬貴
北海道十勝総合振興局 地域政策課	主査	若槻 茂
帯広開発建設部 道路計画課	上席道路計画専門官	川村 達也
帯広開発建設部 道路計画課	道路計画専門官	三並 孝史
帯広警察署 交通第一課	課長	高木 健康
帯広市 政策推進部 企画課	課長	西尾 達也
帯広市 市民環境部 環境都市推進課	課長	小林 伸行
帯広市 保健福祉部 高齢者福祉課	課長	松本 俊光
帯広市 商工観光部 観光課	課長	大林 健一
帯広市教育委員会 学校教育部 企画総務課	課長	佐藤 克己
帯広市 商工観光部	企画調整監	吉田 誠
事務局 (帯広市 商工観光部 商業まちづくり課)	課長	鳥本 貴敬
	経営支援係長	中田 英二
	主任	屋仲 聡一郎

令和元年度 帯広市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

所 属	職 名	氏 名	出 欠
十勝バス株式会社	取締役執行役員 事業本部長	長沢 敏彦	代理出席 乗合課長 若森 克芳
北海道拓殖バス株式会社	業務部長	小森 明仁	出席
毎日交通株式会社	専務取締役	千葉 和也	出席
大正交通有限会社	代表取締役	道見 茂美	代理出席 専務取締役 道見 誠一
十勝地区バス協会	事務局	若森 克芳	出席 (兼 十勝バス(株)長沢本部長 代理)
北海道地方交通運輸産業労働組合協議会 十勝地区交通運輸産業労働組合協議会	議長	久保 真司	出席
十勝地区ハイヤー協会	常務理事	塚本 俊二	出席
帯広市町内会連合会	副会長	齊藤 雅俊	出席
北海道運輸局帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	笹治 忍	出席
北海道十勝総合振興局	地域政策課長	千葉 敬貴	出席
帯広開発建設部 道路計画課	道路計画課長	谷津 臣則	代理出席 上席道路計画専門官 川村 達也
帯広警察署 交通第一課	課長	高木 健康	出席
帯広市 政策推進部 企画課	課長	西尾 達也	出席
帯広市 市民環境部 環境都市推進課	課長	小林 伸行	出席
帯広市 保健福祉部 高齢者福祉課	課長	松本 俊光	出席
帯広市 商工観光部 観光課	課長	大林 健一	出席
帯広市 都市建設部 都市計画課	課長	大橋 貴	欠席
帯広市教育委員会 学校教育部 企画総務課	課長	佐藤 克己	出席
帯広市 商工観光部	部長	相澤 充	代理出席 企画調整監 吉田 誠

平成30年度 事業報告

平成30年

4月27日 平成30年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付申請

6月 5日 平成30年度第1回協議会開催

- ・平成29年度事業報告・決算報告・監査報告
- ・平成30年度事業計画（案）・収支予算（案）
- ・帯広市地域公共交通網形成計画に基づく事業の実施状況について

12月下旬～ 「おびひろバスマップ」作成・配布

- ・広報おびひろ1月号との同時配布
- ・バス事業者・バスターミナルおびくる・市内コミセン等へ配布

平成31年

1月11日 平成30年度第2回協議会開催（書面会議）

- ・地域公共交通確保維持改善事業 事業評価（案）について

2月中旬～ 中高生向けモビリティ・マネジメント（MM）小冊子作成・配布

- ・市内中学3年生及び高校1年生への配布
- 転入者向けMM小冊子作成・配布
- ・戸籍住民課窓口にて配布

平成30年度 収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増 △ 減	備 考
補助金	1,194,000	1,194,000	0	地域公共交通確保 維持改善事業費 補助金
負担金	1,982,000	1,982,000	0	バス事業者負担金 989,000円 帯広市負担金 993,000円
雑入	16,937	16,937	0	前年度繰越金 16,937円
計	3,192,937	3,192,937	0	

支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増 △ 減	備 考
事業費	2,866,320	2,866,320	0	バスマップ作成・印刷 委託料
	251,262	249,955	△ 1,307	バスマップ広報折込・ 配布手数料
	48,168	32,739	△ 15,429	公共交通利用促進 小冊子作成
事務費	27,187	15,148	△ 12,039	消耗品費 振込手数料等
計	3,192,937	3,164,162	△ 28,775	

収入額 3,192,937円 - 支出額 3,164,162円 = 繰越額 28,775円

会 計 監 査 報 告 書

平成30年度帯広市地域公共交通活性化協議会の会計について、
関係帳簿及び収入・支出証書の監査を行った結果、その処理が
いずれも適正であることを認めます。

令和元年5月23日

監査委員 北海道十勝総合振興局 地域創生部

地域政策課長 小林 達也 

平成30年度 帯広市地域公共交通網形成計画に係る施策の実施状況

※資料中、「(継続)」は過年度から継続実施している取組みを表す。

基本方針1 公共交通のサービスレベル向上

1. 市内バス路線及びダイヤの見直し

路線名	運行事業者	実施内容
上士幌線／ぬかびら線	十勝バス	空港連絡バスとの接続に余裕を持たせるため、利用頻度の高い便のダイヤ調整を実施。
南商・あかしや線	十勝バス	地域住民からの強い要望を受け、中島通（アルバータ通）から西側に迂回し、住宅街の道路を通過する路線変更と、これに伴うダイヤ調整を実施。
循環線／循環(記念病院)線 帯広・陸別線／幕別線 芽室線／清水帯広線 西地区コミュニティバス	十勝バス	帯広厚生病院の移転に合わせて、病院利用者の利便性向上のため、病院内へ入り込む形での経路変更とこれに伴うダイヤ調整を実施。
東8条線	十勝バス	起終点を「光南福祉センター前」から「イオン帯広店前」まで延伸するなどの経路変更とダイヤ調整を実施。
水光線	十勝バス	帯広厚生病院の移転に伴い、運行効率を高めるため、旧病院前を経由しないルートへの経路変更とダイヤ調整を実施。
南商業高校線（厚生病院経由）	拓殖バス	帯広厚生病院の移転に伴い、第一病院経由への経路変更を実施。

※路線の一部が市内を運行するが、主に市外運行部分に関わる路線・ダイヤの変更については記載省略。

◆平成30年11月実施 帯広厚生病院移転に伴う路線変更への対応について

▶十勝バス株式会社

- ・白樺通沿線を運行する各路線及び西地区コミュニティバスの運行経路を変更し、新病院敷地内への乗り入れを実施。

▶大正地区あいのりタクシー・川西地区あいのりバス

- ・旧厚生病院前を起終点としていたことから、病院移転に合わせて新病院までの運行経路延伸を実施。

2. 定時性の確保等に向けた取り組み

- ・冬期間における道路管理者への運行経路上の除雪等対策の要望や、遅延発生路線への代替便による対応を実施。(継続)【十勝バス・拓殖バス】

3. バス待合環境の改善に向けた取り組み

- ・帯広郵便局及び西帯広郵便局と連携し、局内にバス待合スペースを設置。【十勝バス・拓殖バス】
- ・広告会社と連携し、帯広駅バスターミナルのりばにベンチを設置。【十勝バス・拓殖バス】
- ・広告会社と連携し、「イオン帯広店」及び「北高・北斗病院前」のバス停留所に上屋を設置。【十勝バス】
- ・イオン帯広店内のバス待合スペースへのデジタルサイネージ設置に向けた検討及び店舗側との調整を実施。【十勝バス】

4. ICカードシステム導入に向けた実証試験等、新しい運賃制度の検討

- ・イオン北海道株式会社と連携し、「西帯広コミュニティバス」、「自衛隊稲田線」、「畜大線」において商業系電子マネー（WAONカード）を利用した運賃決済システムの実証試験を実施。【十勝バス】
- ・キャッシュレス決済の導入に関する調査・検討を実施。【拓殖バス】

基本方針2 生活と交通の拠点の整備

1. デマンド型交通の利便性向上

- ・あいのりタクシー（大正地区）及びあいのりバス（川西地区）について、帯広厚生病院の移転に伴い、新病院までの運行経路延伸及びダイヤ調整を実施。【大正交通・毎日交通】

2. 多様な移動手段との連携の検討

- ・日帰り路線バスパックで、路線バスのみで移動できない観光地（十勝千年の森等）までのバス&タクシー乗り継ぎ連携を実施。【十勝バス】
- ・「年末深夜バス」において、タクシー乗り継ぎによる連携を実施。(継続)【十勝バス】
- ・十勝圏二次交通活性化推進協議会において、観光面におけるバスとタクシーが連携したサービスの提供を検討・実施。(継続)

基本方針3 市民だけでなく、来街者にも分かりやすい情報提供の実施

1. バスロケーションシステム等の普及 【十勝バス・拓殖バス】

- ・バスロケーションシステム「PINA」や路線検索・乗換案内アプリ「もくいく」の普及活動・情報提供を実施。(継続)

- ・空港連絡バスについて、「PINA」からバス位置が手軽に確認できるようバス停留所や時刻表などにQRコードを掲載。
- ・十勝管内全域のバス路線をグーグルマップに掲載、グーグルマップでの路線検索に対応。
- ・事業者ホームページにおいて、一般路線バスのオープンデータ（GTFS）を公開。

2. 「おびひろバスマップ」の作成 《協議会事業》

- ・路線バスを利用する上で基本的な情報となるバス路線や運賃、支払方法などを掲載している「おびひろバスマップ」の内容を見直し、十勝管内在住イラストレーターによるデザイン・イラストによる、より親しみやすく使いやすいバスマップを作成。
- ・作成したバスマップは「広報おびひろ」と同時配布したほか、バスターミナルおびくるや市内コミセン、バス車内等での配布や、中高生及び転入者向けモビリティ・マネジメント（MM）用小冊子と併せて配布を実施。

3. 分かりやすい時刻表の作成

- ・ポケット時刻表に路線変更後の東8条線の路線図を追加。【十勝バス】
- ・郊外路線と空港連絡バスとの乗継時刻表を作成し、地方各案内所やホームページ上への掲載を実施。【十勝バス】
- ・全路線経路図・全停留所時刻表を作成し、紙媒体での配布やホームページ上への掲載を実施。【拓殖バス】

4. 情報提供機能の充実 【十勝バス・拓殖バス】

- ・平成30年5月に供用開始された「バスターミナルおびくる」にデジタルサイネージを設置し、バス運行情報などの情報提供を実施。
- ・「バスターミナルおびくる」において、主にインバウンド観光客など来街者に向けたAI窓口を開設、情報提供を実施。

5. 外国人観光客向けの案内表示の整備 【十勝バス・拓殖バス】

- ・市内線のバス停留所改修に合わせた多言語対応のバス停設置や、外国人利用者の多い路線や停留所の一部への外国語案内放送を実施。
- ・空港ターミナルビルの券売機改修及び多言語表示を実施。

6. 企画乗車券（バスパック等）の利用促進 【十勝バス・拓殖バス】

- ・バス事業者ホームページや帯広駅前バス待合所等のほか、SNSを活用したバスパック等の情報発信によるPRを実施。
- ・十勝管内のバスが乗り放題となる「VISIT TOKACHI PASS」について、外国人向け及び十勝管外在住者向けの通年販売を開始。
- ・全道各地の予約制都市間バスや路線バスで利用できる外国人向け道内周遊パス「HOKKAIDO BUDGET BUS PASS」に参画。

基本方針4 利用促進施策の推進

1. モビリティ・マネジメント施策の展開

【小学生向け】

- ・平成 19 年度から小学校における交通環境学習として実施している行政、バス事業者等による出前講座「交通環境学習」を継続して実施。市内小学校 7 校で 8 回開催、439 名の児童が受講した。(継続)

【中学生向け】

- ・平成 29 年度に引き続き、高校、専門学校等に進学する市内の中学 3 年生（14 校、約 1,300 名）を対象に、路線バスの利用方法やバスの環境への優位性など、バス利用の動機付け情報を掲載した小冊子を作成・配布し、翌年度の高校通学時におけるバス利用の促進を図った。(継続)《協議会事業》

【高校生向け】

- ・平成 29 年度に引き続き、市内の高校に進学する高校 1 年生（8 校、約 1,700 名）を対象に、路線バスの利用方法やバスの環境への優位性など、バス利用の動機付け情報を掲載した小冊子を作成・配布し、通学時におけるバス利用の促進を図った。(継続)《協議会事業》

【転入者向け】

- ・市内転入者へ向けて、バスの利用方法や環境、健康等に関する動機付け情報として小冊子を作成、配布し、通勤や日常生活におけるバス利用の促進を図った。(継続)《協議会事業》

【高齢者向け】

- ・環境面だけでなく、健康、安全、費用などの面から公共交通への理解を深め、自発的な交通手段転換を促す出前講座について、「帯広市高齢者学級」を対象として実施。38 名が受講した。(継続)

帯広市地域公共交通網形成計画 評価指標達成状況

基本方針1 公共交通のサービスレベル向上							
(1) 路線バス利用者数							
把握する指標	市内完結路線における路線バス年間利用者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(人)	-	-	3,369,900	3,389,900	3,410,000	3,430,200	3,450,600
実績値(人)	3,350,075	3,356,486	3,379,745	3,392,443	-	-	-
達成率	-	-	100.3%	100.1%	-	-	-
(2) 公共交通での通学者数							
把握する指標	通学定期券年間販売数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(人)	-	-	12,230	12,303	12,376	12,449	12,523
実績値(人)	12,158	11,373	10,884	12,407	-	-	-
達成率	-	-	89.0%	100.8%	-	-	-

基本方針2 生活と交通の拠点の整備							
(3) デマンド型交通利用者数							
把握する指標	あいのりタクシー及びあいのりバスの年間利用者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(人)	-	-	16,510	16,510	16,510	16,510	16,510
実績値(人)	16,504	16,988	17,136	15,782	-	-	-
達成率	-	-	103.8%	95.6%	-	-	-

基本方針3 市民だけでなく、来街者にも分かりやすい情報提供の実施							
(4) 路線バスの観光目的利用者数							
把握する指標	バスパック年間利用者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(人)	-	-	5,795	6,095	6,395	6,695	6,995
実績値(人)	5,195	5,414	6,573	6,348	-	-	-
達成率	-	-	113.4%	104.2%	-	-	-
(5) 訪日外国人の路線バス利用者数							
把握する指標	バスロケーションシステムの外国語表示閲覧数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(ビュー)	-	-	1,800	3,600	5,400	7,200	9,000
実績値(ビュー)	-	-	1,130	-	-	-	-
達成率	-	-	62.8%	-	-	-	-

※システム開発元において件数集計ができなくなったため、平成30年度以降の件数不明。

《参考数値》 外国人観光客向けVISIT TOKACHI PASS販売件数							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
実績値(件)	-	-	183	713	-	-	-

※平成29年度は平成29年11月以降の数値。

基本方針4 利用促進施策の推進							
(6) 高齢者の路線バス利用者数							
把握する指標	70歳以上の路線バス利用者数(高齢者おでかけサポートバス年間利用者数)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(人)	-	-	964,385	973,841	983,391	993,034	1,002,800
実績値(人)	955,020	921,331	942,181	998,644	-	-	-
達成率	-	-	97.7%	102.5%	-	-	-
(7) ノーカーダー参加者数							
把握する指標	ノーカーダー年間参加者数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
目標値(人)	-	-	6,210	6,240	6,280	6,320	6,350
実績値(人)	6,169	5,906	6,276	5,647	-	-	-
達成率	-	-	101.1%	90.5%	-	-	-

※平成30年度については、北海道胆振東部地震により9月分未実施。

帯広市地域公共交通網形成計画 事業スケジュール・進捗状況一覧表

令和元年6月現在

基本方針	施策項目	施策メニュー	実施主体	事業スケジュール・進捗状況				
				H29	H30	H31	H32	H33
(1) 公共交通のサービスレベルの向上	利用実態やニーズを踏まえた効率的な路線の再編とダイヤの見直し	バス路線の再編 バスダイヤの見直し	交通事業者	・見直し内容検討 ・一部見直し実施	・路線・ダイヤ見直し実施(帯広厚生病院移転関連など)	・状況に即した路線・ダイヤ見直し検討、随時実施【 継続 】		
	定時性の確保等	定時性の確保等に向けた検討	交通事業者、帯広市	・遅延状況の把握、状況に応じた対応策の検討・実施【 継続 】				
	待合環境の改善	待合環境の改善に向けた検討	交通事業者、帯広市	・イオン店舗内待合スペース設置	・郵便局内への待合スペース設置 ・バス停止屋・ベンチの設置	・内容拡充の検討・実施【 継続 】		
		帯広駅バスターミナル待合所の老朽化対策	帯広市、交通事業者	・「バスターミナルおびくる」整備【 H29完了 】				
新しい運賃制度の検討	ICカードシステム導入の検討	交通事業者	・商業系電子マネー(WAONカード)による決済システム導入実証試験準備	・WAONカード決済システム実証試験実施、本格導入検討 ・QRコード決済の導入検討				
(2) 生活と交通の拠点の整備	生活交通の確保	乗り継ぎ拠点の設置	交通事業者、帯広市	・拠点候補施設への設置検討(H28~)		・拠点候補施設との調整、設置内容の検討		
		デマンド型交通の利便性向上	帯広市、交通事業者	・あいのりインターネット予約開始	・既存デマンド型運行の改善【 継続 】 ・市街地における新規導入の検討			
		多様な移動手段の連携による利便性向上	交通事業者	・観光等でのバス・タクシー連携実施		・生活交通における連携方法の検討		
(3) 市民だけでなく、来街者にも分かりやすい情報提供の実施	交通情報発信の機能充実	バスロケーションシステム等の普及	交通事業者	(H28~バスロケーションシステム「PINA」、乗り換え情報案内システム「もくいく」導入) ・システム内容改善の検討、実施 ・システムの普及拡大、利用促進 ・GoogleMap路線検索対応 ・事業者HPにおけるオープンデータ(GTFS)公開 ・乗換案内コンテンツプロバイダ各社での路線検索対応				
	バス利用の基本情報の提供	分かりやすいバスマップの作成 (継続)	帯広市、交通事業者	・「おびひろバスマップ」更新・配布	・リニューアル版「おびひろバスマップ」作成・配布【 H30完了 】			
		分かりやすい時刻表の作成	交通事業者	・内容改善 ⇒ 作成、配布(随時)【 継続 】				
	インバウンド観光への対応	施設ごとの情報提供機能の充実	交通事業者	・内容検討	・おびくるデジタルサイネージ、AI窓口設置 ・ターミナル案内看板改善	・情報提供手段、内容の拡充(随時)【 継続 】		
		外国人観光客に分かりやすい案内表示の整備	交通事業者	・一部バス停留所の多言語化対応	・一部バス停留所、案内放送の多言語化対応【 継続 】 ・インバウンド観光対応の検討、随時実施【 継続 】			
	企画乗車券(バスバック等)の利用促進 (継続)	交通事業者	・事業者HP、バス待合所等でのPR・利用促進【 継続 】 ・SNSによるPR・利用促進【 継続 】					
(4) 利用促進施策の推進	モビリティ・マネジメント(MM) 施策の展開	小学生向けMMの実施 (継続)	帯広市、交通事業者	・出前講座「交通環境学習」の実施【 継続 】				
		中学生向けMMの実施	帯広市、交通事業者	・バス利用動機付けツール(小冊子)作成・配布	・ツール内容改善、配布【 継続 】			
		高校生向けMMの実施	帯広市、交通事業者	・バス利用動機付けツール(小冊子)作成・配布	・ツール内容改善、配布【 継続 】			
		住民向けMMの実施	帯広市、交通事業者	・バス利用動機付けツール(小冊子)作成・配布	・ツール内容改善、配布【 継続 】			
		高齢者向けMMの実施 (継続)	帯広市、交通事業者	・高齢者学級出前講座の実施【 継続 】 ・バス利用動機付けツール(小冊子)作成・配布				
		ノーカーダーの取組 (継続)	帯広市、交通事業者	・取組の継続実施、普及啓発【 継続 】				

令和元年度 事業計画（案）

1 モビリティ・マネジメント施策の展開

【中学生向け】

- ・高校、専門学校等に進学する市内の中学3年生を対象に、路線バスの利用方法や通学方法、環境問題などの動機付け情報を掲載した小冊子について、内容改善を図りながら継続して作成・提供し、通学におけるバス利用の促進を図る。

【高校生向け】

- ・市内の高校に進学する高校生を対象に、路線バスの利用方法や環境問題などの動機付け情報を掲載した小冊子について、内容改善を図りながら継続して作成・提供し、通学におけるバス利用の促進を図る。

【転入者向け】

- ・市内転入者へ向けて、バスの利用方法や環境、健康等に関する動機付け情報を掲載した小冊子について、内容改善を図りながら継続して作成、配布し、通勤や日常生活におけるバス利用の促進を図る。

【高齢者向け】

- ・市内高齢者へ向けて、バスの利用方法や環境、健康等に関する動機付け情報を掲載した小冊子を作成、配布し、日常生活におけるバス利用の促進を図る。

令和元年度 収支予算書(案)

収入の部

(単位:円)

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増 △ 減	備 考
補助金	1,194,000	0	△ 1,194,000	地域公共交通確保 維持改善事業費 補助金
負担金	1,982,000	66,000	△ 1,916,000	バス事業者負担金 33,000円 帯広市負担金 33,000円
雑入	16,937	28,775	11,838	前年度繰越金 28,775円
計	3,192,937	94,775	△ 3,098,162	

支出の部

(単位:円)

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増 △ 減	備 考
事業費	2,866,320	0	△ 2,866,320	バスマップ作成・印刷委 託料
	251,262	0	△ 251,262	バスマップ広報折込・配 布手数料
	48,168	80,000	31,832	公共交通利用促進 小冊子作成・配布経費
事務費	27,187	14,775	△ 12,412	消耗品費 振込手数料等
計	3,192,937	94,775	△ 3,098,162	

令和元年度 帯広市地域公共交通網形成計画に係る施策の実施内容（案）

※資料中、「(継続)」は過年度から継続実施している取組みを表す。

基本方針 1 公共交通のサービスレベルの向上

1. 市内バス路線及びダイヤの見直し

■実施済路線

路線名	運行事業者	実施内容
上士幌線／ぬかびら線 十勝川温泉線	十勝バス	JR や都市間バスとの接続性の改善を図るためのダイヤ改正を実施。(R1.5.29 実施)
東 8 条線	十勝バス	買物利用や高齢者学級に通う高齢者からの要望を受け、利便性の改善を図るためのダイヤ改正を実施。(R1.5.29 実施)
循環(記念病院)線 大空団地線 音更線	十勝バス	運行収支改善のため、利用の少ない土日祝日運行便を一部減便。(R1.5.29 実施)
帯広の森線	拓殖バス	帯広の森利用者の利便向上のため、新たに土日祝日運行便（午前中 1 往復）を新設。(R1.5.25 実施)

■実施予定・検討路線

路線名	運行事業者	実施内容
学園通線	十勝バス	西帯広地区の大型商業施設「MEGA ドン・キホーテ西帯広店」における、バス利用環境の改善に向けた敷地内乗り入れを試験的に実施。
西地区コミュニティバス	十勝バス	帯広厚生病院への通院利用客などの利便向上のため、増便及びダイヤ見直しを検討。
水光線	十勝バス	より利便性が高く効率的な運行方法の検討のため、乗合タクシー方式による運行実証試験を実施予定。
(帯広厚生病院経由便)	拓殖バス	帯広厚生病院運行便及び病院内への乗り入れの可能性について、引き続き検討及び調整を実施。

※路線の一部が市内を運行するが、主に市外運行部分に関わる路線・ダイヤの変更については記載省略。

2. 定時性の確保等に向けた取組み

- ・冬期間の道路管理者への除雪等対策の要望や、遅延発生路線への代替便による対応を実施。(継続)【十勝バス・拓殖バス】
- ・朝夕に遅延が生じる原因となる十勝大橋等のボトルネック地点について、警察への信号機連動調整や道路管理者への早期整備等の要望を検討。【拓殖バス】
- ・冬期間の通勤時間帯における渋滞緩和に向けた、エコ通勤やノーカーデーの取組みを強化。【十勝バス】

3. バス待合環境の改善に向けた取り組み

- ・イオン帯広店店舗内のバス待合スペースにデジタルサイネージを設置し、バス運行情報の提供を実施。【十勝バス】
- ・広告会社と連携したバス停留所への上屋設置を実施。(継続)【十勝バス】
- ・帯広郵便局以外の郵便局や商業施設等におけるバス待合スペースの設置や時刻表・案内表示の充実に向けて検討。【十勝バス・拓殖バス】

4. ICカードシステム導入に向けた実証試験の実施

- ・WAON カードを利用した運賃決済システムの本格導入に向けて、4路線（「西地区コミュニティバス」「自衛隊稲田線」「畜大線」「大空団地線」）での実証試験を実施する。【十勝バス】
- ・キャッシュレス決済導入に向けた調査・検討や、決済事業者や機器製造業者等の関係先との調整を実施予定。(継続)【拓殖バス】

基本方針2 生活と交通の拠点の整備

1. 乗り継ぎ拠点の設置検討

- ・西帯広地区の大型商業施設「MEGA ドン・キホーテ西帯広店」におけるバスの待合環境整備や乗り継ぎ拠点化について、店舗側との協議・調整を実施。【十勝バス】

2. デマンド型交通の利便性向上及び市街地における導入検討

- ・あいのりタクシー、あいのりバスについて、待合時に「バスターミナルおびくる」を利用できるよう、帯広駅バスターミナル内に停留所を設置。また、利用者ニーズを踏まえながら、乗降場所やダイヤについて随時検討を実施。【大正交通・毎日交通】
- ・東13条エリア（水光線運行地区）における乗合タクシー方式の導入について検討、試験運行を実施予定。【十勝バス】

3. 多様な移動手段との連携の検討

- ・「年末深夜バス」や日帰り路線バスパックにおけるバス・タクシーの乗り継ぎ連携を実施。(継続)【十勝バス】

基本方針3 市民だけでなく、来街者にも分かりやすい情報提供の実施

1. バスロケーションシステム等の普及 【十勝バス・拓殖バス】

- ・バスロケーションシステム「PINA」や乗り換え情報案内アプリ「もくいく」のPRとして、十勝管内住民をターゲットとしたGoogle広告を掲出するとともに、一層の利便性の向上について検討、随時実施。
- ・現在一般路線バスのみであるGoogleマップ及びオープンデータについて、都市間バスや空港連絡バス、コミュニティバスへの拡大を実施。
- ・「ジョルダン」、「駅すぱあと」など、大手コンテンツプロバイダでの路線検索に対応。

2. 分かりやすい時刻表の作成

- ・ポケット時刻表をよりわかりやすく改善を図るとともに、貼付け可能な市内バス停留所すべてに運行系統図を設置。【十勝バス】
- ・路線やバス停留所によって形式がバラバラとなっているバス停標柱の時刻表について、より見やすいように形式を統一していくよう検討。【拓殖バス】
- ・病院利用客の利便性向上のため、路線別の乗継時刻表の作成を検討。【拓殖バス】

3. 情報提供機能の充実

- ・「バスターミナルおびくる」に設置しているデジタルサイネージによる情報提供の実施、内容の充実を図る。(継続)【十勝バス・拓殖バス】
- ・AI 窓口の充実を図り、国内外の観光客対応窓口として情報提供を行うとともに、AI との対話をスマホでもできるようバージョンアップ予定。【十勝バス】

4. 外国人観光客向けの案内表示の整備 【十勝バス・拓殖バス】

- ・市内線バス停留所の改修に合わせたバス停留所の外国語対応や、外国人利用客の多い路線や停留所への外国語案内放送を随時実施。(継続)
- ・帯広駅バスターミナルのりばにおいて、観光客をターゲットとした目的地別案内図の看板設置や、紙媒体での配布、ホームページ上での公開を検討。
- ・十勝圏二次交通活性化推進協議会において協議したインバウンド観光対応の問題点や課題について、随時対応予定（時刻表の多言語化、乗務員向け外国人コミュニケーションツールの作成等）。(継続)

5. 企画乗車券（バスパック等）の利用促進

- ・バス事業者ホームページや SNS、バスターミナルおびくる等におけるバスパックや「VISIT TOKACHI PASS」、「HOKKAIDO BUDGET BUS PASS」等の PR を実施。(継続)【十勝バス・拓殖バス】
- ・バスターミナルおびくるにおいて「今週のおススメ商品」を紹介する形での販売促進に取り組む。【十勝バス】

基本方針 4 利用促進施策の推進

1. モビリティ・マネジメント施策の展開

【小学生向け】

- ・平成 19 年度から小学校における交通環境学習として実施している行政、バス事業者等による出前講座「交通環境学習」について、今年度も継続して実施する。(継続)

【中学生向け】

- ・高校、専門学校等に進学する市内の中学 3 年生を対象に、路線バスの利用方法や通学方法、環境問題などの動機付け情報を掲載した小冊子について、内容を改善しながら継続して作成・提供し、通学におけるバス利用の促進を図る。(継続)《協議会事業》

【高校生向け】

- ・市内の高校に進学する高校生を対象に、路線バスの利用方法や環境問題などの動機付け情報を掲載した小冊子について、内容を改善しながら継続して作成・提供し、通学におけるバス利用の促進を図る。(継続)《協議会事業》

【転入者向け】

- ・市内転入者へ向けて、バスの利用方法や環境、健康等に関する動機付け情報を掲載した小冊子について、内容を改善しながら継続して作成、配布し、通勤や日常生活におけるバス利用の促進を図る。(継続)《協議会事業》

【高齢者向け】

- ・環境面だけでなく、健康、安全、費用の面から公共交通の理解を深め、自発的な交通手段転換を促す出前講座について、「帯広市高齢者学級」を対象に、今後も継続して実施する。(継続)
- ・市内高齢者へ向けて、バスの利用方法や環境、健康等に関する動機付け情報を掲載した小冊子を作成、配布し、日常生活におけるバス利用の促進を図る。《協議会事業》

【その他】

- ・平成 31 年 4 月、南町連合町内会の総会において路線バスに関する講座の実施や免許返納に関する PR 活動を実施。今後も随時実施予定。【十勝バス】